

令和8年度国際学部国際学科学校推薦型選抜試験 討論のための課題文

- この課題文は、集団面接で行われる討論のための話題を提供するものです。
- 課題文提示室で、30分間、課題文を読みます。この紙にメモを書き込むことができます。集団面接では、下記の〈問〉を手がかりとして、発言してください。
- 面接室に移動するときは、この紙を持って行ってください。
- 集団面接中に、自分のメモを参照すること、また、新たにメモを取ることができます。
- この紙は集団面接終了後に回収します。担当者の指示に従ってください。

〈問〉課題文を読んで、以下の設問について考えをまとめてください。

(1) 課題文の中で示されているヨーロッパの言語が置かれている状況と、それを踏まえた未来予測について簡潔に整理してください。

(2) 筆者が示す「すべての言語と文化の発展を尊重する」という理念のために、どのようなシナリオがふさわしく、それによっていかなる未来が予測されるのか、あなた自身の考えを述べてください。また、そのような未来を実現するために、どのような社会的・文化的実践が必要であるか、具体的な例を挙げながら論じてください。

課題文の本文は、裏面にあります。

担当者の指示があるまで、裏返さないでください。

この部分は、著作権の都合上、公開できません。

(ダニエル・バッジオーニ (今井勉訳) 『ヨーロッパの言語と国民』 (筑摩書房、2006)。出題にあたり、本文の一部に改変及び省略がある。)

¹ ある地域や分野 (外交・商取引・学術など) において、国際的な共通語として用いられる言語のこと。